

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	めばえ21 桜井店			
○保護者評価実施期間	2025年 3月 13日 ~ 2025年 3月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47名	(回答者数)	31名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 13日 ~ 2025年 3月 24日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1 ダウン症に特化した支援・訓練が受けれる。	・0才からダウン症の赤ちゃん体操を母子で受ける事が出来る ・お子さまの個々の発達状況やニーズに沿った専門の対応や支援をしている	ダウン症の告知を受けてすぐにご連絡や見学もある。その為、更に対応できる体制を作る
2	2 職員はダウン症の親と専門の先生である。	・多職種（言語聴覚士・作業療法士・理学療法士・保育士・幼稚園教諭・公認心理士・高校教諭（音楽）・助産師等）とダウン症の親の職員がご家族に寄り添い支援に取り組んでいる	・それぞれの職員が専門性を持って連携している ・ダウン症の親であることで伝えやすい・話しやすい環境を心がけ今後の支援もより丁寧に行っていく
3	3 支援プログラム（季節を感じる取り組み）が充実している	・季節を感じる事のできる制作の取り組み ・夏祭りやみかん狩り、ハロウィンパーティやクリスマス会、ファミリーパーティ（運動会）等の季節に合わせての取り組み	室内外での行事を通して季節を感じる事が出来る取り組みを増やして行きます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	1 送迎がないこと	・遠方（15の市町村）から来て頂いているため ・教室の殆どが個別の療育であるため	今後の課題として検討していく
2	2 ご利用したい教室に参加できないお子さまがいる	契約が曜日固定ではないことや保護者さまが平日は就労をされていること、遠方から来所されている事などから土・日曜日にご利用希望が集中する ・個別の教室がほとんどの為、1日に対応ができる人数に限りがある	店舗を増やし、土・日曜日の利用できる人数の枠を増やしていくがそれでもまだご希望の教室に入れない方がいらっしゃる事が申し訳ありません ・今後、個別指導を行える職員の増員についても検討していく必要がある
3	3 ペアレントトレーニングの実施がまだ出来ていない	保護者様からの個別のご相談には、可能な限りご対応をさせて頂いておりますが、ペアレントトレーニングについては実施に至っていない	保護者さまのご意見やニーズを取り入れながら職員間で検討をしていく